

バッテリー上がり注意報発令中!! ⚡

今回は冬に多発するバッテリー 上がり対策についてご紹介します!!



1 冬にバッテリー上がりが多発する理由

バッテリーは、バッテリー液が化学反応を起こすことにより、電気の充電や供給を行います。しかし、バッテリー液の化学反応は寒さに弱く、冬場など気温が低い時期になると化学反応が鈍くなり、バッテリーの性能が下がります。そうすると、電気を蓄える力が弱まり、電圧も上がらなくなって、エンジンがかからないといったトラブルを引き起こす事態に陥ります。



2 こんな時はバッテリーが上がるサイン!

以下の項目が見られたら
バッテリーが上がる
予兆です。

パワーウィンドウの
動きが鈍い

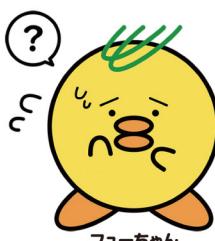


エンジンが
かかりにくい



停車時にヘッドライトの
明かりが暗くなる

ライトの明るさがエンジンの
回転数によって変わる



しかし 近年、クルマは高性能化し、バッテリー上がりの予兆がわかりづらいことも…

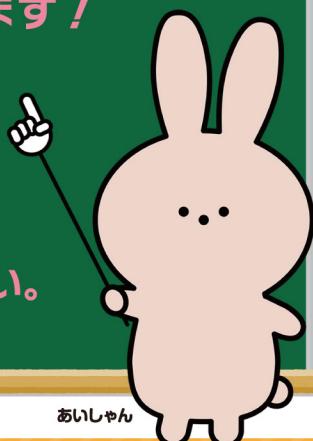
また、バッテリーの寿命は約2~4年ともいわれていますが、
クルマの使用状況や走行時の環境によってバッテリーの劣化状況も異なってきます。

こまめな点検で、バッテリー上がりを防ぎましょう！

茨城トヨタでは、バッテリー点検を無料で行っています！

もしバッテリーが上がってしまってからの交換となると、
エンジンがかからないため車が動かせず、ジャンピングスタートなどの応急処置を行ったり、ロードサービスを呼んだりと余計なコストを負担しなくてはなりません。
そうなる前に、茨城トヨタでバッテリーの無料点検をしてみませんか？

詳しくはお近くの茨城トヨタ各店までお問い合わせください。



あいしゃん